

(平成29年度分)

団体名	医療法人 浩治会 介護老人保健施設 大今里ケアホーム		
			
			

・平成30年1月22日(月)14:00~16:20 新人職員対象の新人基礎研修において「AED使用の心肺蘇生方法」の講義を行いました。

・心肺蘇生方法とAEDの使用方法について、知識と技術を学ぶ。

・基本的な心肺蘇生方法の習得を目的とした内容で、傷病者を発見してから、救急車が来るまでの間に適切な応急手当が出来ることを目的とします。最初にAEDについての説明を行い、新人職員がグループに分かれ、順番に演習を行いました。

役割分担し、心肺蘇生を施す人、AEDを手配する人、救急車を呼ぶ人に分かれ、一連の流れを全員が適切にできるように行いました。

心肺蘇生法の手順

①倒れている人を発見 反応があるか確認(声掛け等)

②119番通報とAEDの手配

③呼吸があるか確認

④心臓マッサージ・人工呼吸

⑤AED到着後電気ショック・心肺蘇生

・119番通報やAEDの手配など、更に、胸骨圧迫動作が相当体力を使う事を考えると、一人で応急手当を施すのは難しいです。日々の日常生活の中で、実際の現場に出くわした場合、周りの人々の協力が必要になります。今回の講義を通じて、落ち着いて救命に取り組む心構えができました。